

武庫川女子大学言語文化研究所
2023年度 言語文化セミナー

文字のかたち、 文字の意義

— 日本古代の言語文化 —

2023年

6月17日[土]

【参加無料】

申込締切：6月13日[火]

13:30～15:30 (受付13:00～)

武庫川女子大学中央キャンパス

文学1号館5階 L1-505教室 (裏面案内図参照)

司会：影山 尚之 (言語文化研究所所長)

講師：井上 幸 先生 (流通科学大学特任准教授)

木簡・遺物に残された文字

古代の人びとが木などに書いた文字が今も残っています。1300年以上の時を経てもなお、ありのままの姿を見ることができます。まだ仮名がない時代に漢字だけで日本語を書き表そうとしていました。これらの文字のかたちや使い方をじっくり観察し、当時の人びとの文字生活をのぞいてみたいと思います。

講師：竹内 亮 先生 (奈良県立万葉文化館主任研究員)

古代寺院の造営と文字

古代の人びとは、紙だけでなく木・石・土製品・金属製品など様々な物に文字を書き残しました。文字が記された物そのものを詳しく観察すると、当時の人びとが文字を記した時の状況、文字を記す行為に込めた思いや、祈りまでも読み取ることができます。古代の寺院から見つかる文字を記した物を通して、寺院を造った古代人の心に触れてみましょう。

申込方法

ご参加くださる方は事前申し込みをお願いいたします。
②③④は、お名前・住所・お電話番号を書いてお送りください。

①QRコード ②メール ③ファクシミリ ④ハガキ

- 今後、状況により開催を中止する場合があります。その場合は言語文化研究所HP上に掲載し、お申し込み時に頂いた連絡先に連絡をいたします。
- 学内に駐車場はありません。車でご来場の際は近隣のコインパーキングをご利用ください。



主催：武庫川女子大学言語文化研究所

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46 阪神電車 鳴尾・武庫川女子大前駅下車 徒歩7分
TEL: 0798(45)3536 研究所HP: <https://www.mukogawa-u.ac.jp/~ILC/>

FAX: 0798(45)3574

メール: ilc@mukogawa-u.ac.jp